

Sequence

01 ガバナーメッセージ

親愛なる地区内クラブ会長の皆さまへ

CONTENTS

ガバナーメッセージ Sequence 01

クラブ紹介

[栃木西RC]

[壬生RC]

[栃木南RC]

Sequence 02

IM報告 第9G

Sequence 03

新入会員/お知らせ

Sequence 04

コーディネーターニュース

Sequence 05

2026年1月会員数報告

Sequence 06

ロータリー特別月間3月「水と衛生」～私たちにできること～

地区内クラブ会長の皆さまにおかれましては、日頃よりロータリー活動の推進にご尽力いただき、心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、3月はロータリー特別月間「水と衛生月間」です。本稿では、世界が直面する水と衛生の課題、そしてこの分野におけるロータリーの取り組みと、私たち一人ひとりにできる行動について改めて考えてみたいと思います。各クラブにおける奉仕活動や啓発の一助として、お役立ていただければ幸いです。



3月は、ロータリーの特別月間「水と衛生月間」です。

日本では安全な水が当たり前のように手に入りますが、世界では今なお、多くの人々が清潔な水を得られず、基本的な衛生環境すら整っていない地域が数多く存在しています。国連の統計によれば、世界人口の約4分の1が安全な飲み水に十分アクセスできず、汚れた水による感染症で多くの子どもたちが命を落としているのが現実です。

ロータリーは、こうした課題に長年取り組んできました。アフリカやアジアの農村地域での井戸掘削プロジェクト、学校への浄水装置の設置、トイレや手洗い場の整備など、各地でさまざまな支援活動が行われています。

フィリピンでは雨水貯留タンクの設置により、子どもたちが安全な水を利用できるようになり、ネパールでは衛生教育プログラムの普及によって感染症が大きく減少しました。これらの活動は、単に施設を整備するだけでなく、現地の人々が自ら管理・運営できる仕組みづくりを重視している点に大きな特徴があります。

水と衛生の改善は、健康の向上にとどまらず、教育や経済活動にも直結します。子どもたちは安心して学校に通えるようになり、女性たちは長時間の水汲み労働から解放されます。その結果、地域全体の生活の質が向上し、貧困からの脱却にもつながっていきます。

では、私たちロータリアンには何ができるでしょうか。

第一に、クラブとして国際奉仕プロジェクトに参加し、グローバル補助金を活用した支援を行うこと。

第二に、募金活動やチャリティーイベントを通じて、資金面で協力すること。

さらに、例会や地域行事を通じて水問題の現状を学び、周囲へ伝える啓発活動も重要な貢献となります。日常生活の中で節水や環境保全を心掛けることも、地球規模の課題解決につながります。

「安全な水」は、すべての人に与えられた基本的な権利です。

この月間を機に、世界の仲間思いを寄せ、私たちにできる一歩を踏み出しましょう。その小さな行動の積み重ねが、必ずや大きな変化を生み出すと信じています。

参考リンク

水と衛生への新たなアプローチ

<https://www.rotary.org/ja/rotary-water-programs-shift-focus-education-and-sustainability>

国際ロータリー第2550地区

ガバナー 二十二 修 (宇都宮北ロータリークラブ)

R.I.D 2550 tochigi
Facebook QR

Sequence
02 クラブ紹介

〔栃木西ロータリークラブ〕

我々栃木西クラブは県南西部に位置する栃木市に拠点を置き西に大平山、南に渡良瀬遊水地と豊かな自然に囲まれ東は小山市にかけて農地が広がっています。2度の氾濫を起こした巴波川、永野川も護岸工事され現在栃木市大通り地下に直径約6mの排水用トンネル工事が進んでいます。このような地で総勢約30名と比較的小さなクラブですが2度めとなる堀越会長のもと、少人数故に非常に纏まりが良く楽しく和気あいあいと奉仕活動や地域貢献に日々励んでいます。現在の課題は減ってしまった会員の



交換学生ソフィアさんを囲んで



米山ルモン君

の増強であり特に不在となって久しい女性会員の獲得です。また、最大70名を誇った当クラブを現状に合わせたコンパクトで継続可能な活動に再構築しています。栃木工業高校の“空飛ぶ車椅子活動”の後援、地区補助金を用いた活動、“小さな親切運動”等、様々な活動を見直しています。当クラブにお越しの際には市内にある多くのゴルフ場で汗を流し出流の蕎麦、大平の葡萄、ジャガイモフライ、ジャガイモ入りカレー等を堪能して頂ければ幸いです。

栃木西ロータリークラブ

2025-26年度会長 堀越
幹事 毛塚元樹
敏郎

ガバナー公式訪問

[壬生ロータリークラブ]

我が壬生ロータリークラブは、1980年11月に栃木ロータリークラブより分離・創立された、下都賀郡壬生町を拠点とするロータリークラブです。創立当初の会員数は21名で、現在は17名の会員と2名の名誉会員が、地域貢献活動に取り組んでいます。

当クラブは、地域に根ざした教育支援および生涯にわたる青少年育成活動を中心に、地元の文化・歴史と連携した独自の奉仕活動を展開しています。壬生は江戸時代、徳川家康に仕え、関ヶ原の戦いに際し伏見城を守り討ち死にした鳥居元忠を排出した鳥居家の城下町であり、古くから子どもたちの育成に力を注いできた町です。

この地域の志を受け継ぎ、壬生ロータリークラブも教育・文化に関する支援を重視しています。壬生町教育委員会と共催で実施される論語検定を後援し、検定料の支援を行っています。これは、壬生藩が藩校「学習館」において論語教育に力を入れてきた歴史を礎とした取り組みであり、現代の子どもたちの人間形成と学びの支援につながっています。

2019年11月には、地元の3歳から93歳までの大人・子どもが参加した論語暗唱によるギネス世界最高記録挑戦イベントを実施し、見事に記録を達成しました。また、地元中学校へのロータリー文庫の寄贈や、新型コロナウイルス感染症対策として小学校児童分のマスクケースの寄贈も行っています。



さらに、地域の親善野球大会等にも参加し、地域交流を深めています。

壬生ロータリークラブは、地域の未来のために行動する仲間とともに、これからも学びと奉仕、貢献の輪を広げてまいります。

壬生ロータリークラブ
2025-26年度会長 篠原 眞美
幹事 高山 英城



トップページへ
戻ります



[栃木南ロータリークラブ]

栃木南ロータリークラブは栃木市を拠点とし、現在（2025年1月時点）38名の会員で活動しています。非常に活気があり、誰もが楽しく活動できる親しみやすい雰囲気自慢です。また、8名の女性会員が在籍しており、第2550地区内でもトップクラスの女性会員比率を誇る、多様性に富んだクラブです。

当クラブの奉仕事業は多岐にわたります。代表的な活動として、栃木市内への防犯カメラ設置や、市社会福祉協議会と連携した貧困家庭への継続的な食糧支援（2ヶ月に一度）を行っています。2010年以降の市町村合併により広大となった栃木市において、市民の皆様が安心して暮らせる社会づくりに寄与してまいりました。

過去には、市内の小中学校へ登下校用の横断旗700本を寄贈し、児童を交通事故から守る一助となったことで、行政や地域の方々から多くの感謝のお言葉をいただきました。また、渡良瀬遊水地への点字案内看板の設置、児童養護施設の子どもたちを招いた地引網体験や牧場での動物ふれあい体験など、子どもたちの笑顔と施設の負担軽減につながる活動にも取り組んでいます。

親睦活動も当クラブの大きな柱です。年に数回のゴルフコンペや親睦旅行、見識を広げる研修旅行を通じ、会員同士の絆を深めています。さらに、台湾の「台北文華ロータリークラブ」とは友好クラブとしてグローバルな友情を育んでおります。本年も台北での記念式典に参加し、熱烈な歓迎を受けるなど、有意義な国際交流を図ることができました。

これからも地域に必要なとされる団体として、会員と友情を深めあいながらロータリー活動に邁進してまいります。



台北文華 RC 訪問



台北文華 RC 訪問



防犯カメラ寄贈式

栃木南ロータリークラブ

2025-26年度会長 鈴木 典克

幹事 森戸 忠広

典克
忠広

第9グループ IM報告

第9グループガバナー補佐
青山 敏朗（佐野RC）

RID2550第9グループのIMを2月7日、ホテルサンルート佐野に於いて開催しました。ホストクラブは佐野RCで、葛生、田沼、佐野東から約110名のロータリアンが集い、その他に米山記念奨学生3名、青藍泰斗高等学校インターアクトクラブ2名、佐野日本大学高等学校さくらインターアクトクラブ3名の参加がありました。

1. 本会議では各クラブの現況報告。次いでインターアクトクラブ、米山記念奨学生の報告が行われました。
2. 記念講演は下野新聞社論説委員の青木友里様をお願いし、「四つのテスト」から考える栃木の課題というテーマで講演をして頂きました。

その後、記念コンサートとして、佐野市在住の琴奏者、古橋美紀悦様による琴の調べを楽しみました。

3. 懇親会では、第9グループのIMとしては初めての試みとして、ロータリアンによる歌謡ショーを行いました。各クラブから2名選抜して頂き、8名による熱演を楽しみ、AIによる採点の結果、葛生クラブが優勝しました。会場が盛り上がり、とてもよい交流の機会がもてたと思います。

以上、第9グループのIM報告とします。



トップページへ
戻ります



Sequence
04 新入会員 / お知らせ

【新入会員紹介】



鹿沼 RC

鹿沼相互信用金庫
常勤理事

丸山 英三

(まるやま えいぞう) 2026.1.15入会

ロータリー活動を通じて、信頼と奉仕の
精神を身に付けたいと思います。

【小山北RCよりお知らせ】

2月より小山北RCの例会場が、
右記に変更になりました。
宜しくお願いします。



福寿し

〒323-0012 栃木県小山市羽川160-38
電話 0285-23-5257

地区内・外 主要行事予定

▶ [地区ホームページへ](#)

送金カレンダー

▶ [地区ホームページへ](#)

クラブ定例報告カレンダー

▶ [地区ホームページへ](#)

例会場/事務所一覧

▶ [地区ホームページへ](#)

地区組織図

▶ [地区ホームページへ](#)

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

▶ [「ハイライトよねやま」へ](#)

文庫通信

▶ [ロータリー文庫へ](#)

文庫通信 396号：職業奉仕

「奉仕の理念を未来へ繋ぐ ロータリーの原点法則 23-34 から始める奉仕の心」D.2580 職業奉仕部門/2023/77P
 「『職業奉仕』だより」 D.2750 専任プログラム・職業奉仕委員会/2021/39P
 「職業奉仕は難しい? 『だめになる』魅力あるロータリーガイドブック」抜粋 D.2590 研修委員会/2023/8P
 「ロータリーの職業奉仕の現状と未来」 刃根荘兵衛/D.2610 職業奉仕講演会/2020/85P
 「私のささやかなロータリー体験 第2集(抜粋) 第1~3部」 福西宜孝/2019/122P
 「カムリバンクを訪ねて職業奉仕を思う」 菊尾仁/月信：2024・3月/2P
 「特集『難しいと思いませんか? 職業奉仕』」 友：2024・1月/7P
 「職業奉仕の手引き」 RI/2025/10P

PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。*****
 〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階



ロータリー
NEWS

2026年3月号 No.1

発行：Region 1, 2 & 3
RMC, RPIC, RRFC, E/MGA, EPNC
行動計画推進リーダー
国際大会推進チーム

なぜ公共イメージの向上が必要なのか？

第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 五十幡 和彦(行田さくら RC)

CLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)の中の「公共イメージ委員会」

ロータリーの活動の根源は、それぞれのクラブにあります。クラブの活動が充実し発展することが、ロータリー全体の発展につながります。地域リーダーの役割は、各ロータリークラブが活性化するように支援させていただくことです。

RI は、クラブの活動を充実させるために CLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)を推奨しています。CLP の目的は、効果的なクラブ運営の枠組みを提供することにより、ロータリークラブの強化を図ることですが、その一つの形が「標準的なロータリークラブの委員会」の設置です。現在、クラブ管理運営、会員増強、奉仕プロジェクト、ロータリー財団については、多くのクラブで委員会が設置されていますが、いまだに設置が進んでいないのが公共イメージ委員会です。私がガバナーを務めた 2024-25 年度 RI 第 2570 地区の各クラブ年度計画書を見ても、求められている 5 つの委員会のうち、最も設置数が少なかったのが公共イメージ委員会でした。



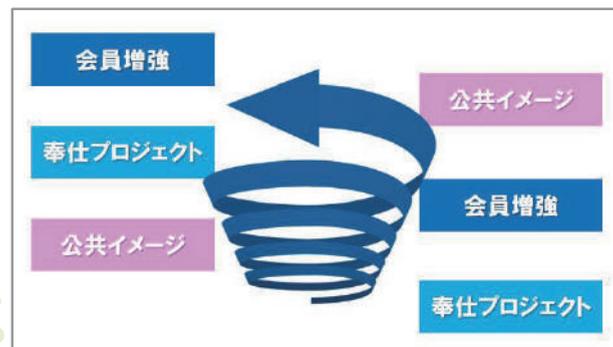
標準的なロータリークラブの委員会



より大きな奉仕プロジェクトと会員増強を実現するための「公共イメージ向上」

これは、クラブ管理運営、会員増強、奉仕プロジェクト、ロータリー財団と比べ、公共イメージの重要性がまだ十分に認識されていないことの表れでもあります。では、ロータリーの活動において、なぜ公共イメージが重要なのでしょう。奉仕プロジェクトと会員増強と並んで公共イメージの重要性を示しているのが、以下の図です。

このスパイラルでは、①クラブが取り組んでいる奉仕プロジェクトが充実すれば、クラブの公共イメージが向上します。②クラブのブランド力・公共イメージが向上すれば、クラブに入りたいと考える方が増え、会員増強につながります。



③会員が増えれば、さらに大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトが可能になります。このように、公共イメージが向上すれば会員が増え、会員が増えればより大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトが実現できるという好循環が生まれ、ロータリークラブは発展していきます。

皆様のクラブにおいて、奉仕プロジェクトや会員増強と並んで「公共イメージ」が重要であることをご理解いただき、ロータリーの活動がますます発展されることを心よりお祈り申しあげます。

トップページへ
戻ります





コーディネーター NEWS

2026年3月号 No.2

発行：Region 1, 2 & 3
RMC, RPIC, RRFC, E/MGA, EPNC
行動計画推進リーダー
国際大会推進チーム

第2地域 恒久基金／大口寄付アドバイザー(E/MGA) 福原 有一（東京銀座 RC）

皆さまこんにちは。第2地域の恒久基金／大口寄付アドバイザー(E/MGA)の福原有一です。第1地域の森川昭正E/MGAが9月のニュースで、2025年度グローバル・フィランソロピー・セミナーのご報告とともにご案内申し上げた通り、私ども3名のE/MGAは恒久基金や大口寄付やAKSの目標達成に向けて努力しています。25-26年のフランチェスコ・アレツォRI会長の「よいことのために手を取りあおう／Unite for Good」というメッセージを実現させる為に皆さまのご協力をお願いします。



アレツォ会長年度も3月に入りましたので、改めて中間の報告を申し上げます。まず、大口寄付、冠名基金、AKSの三分野については、大口寄付目標100件に対し63件(1月16日現在、昨年度実績は111件)、冠名基金目標各地区1件に対し4件(同16件)、AKS目標10件に対し2件(同6件)です。昨年に比べ出足がやや低調かと感じますので、ガバナー、財団委員長に奮起を促したいと存じます。

次にイベント報告です。昨年11月18日に第54回ロータリー研究会の付随プログラムとして、ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルにてメジャードナー午餐会／アーチ・クランフ・ソサエティ(AKS)認証式典が開催されました。

式典にはRI本部からフランチェスコ・アレツォRI会長及びホルガー・クナークTRF管理委員長が駆けつけて下さり、メジャードナー・レベル4代表者の顕彰に続き、AKSに入会された前田直俊さん、藤井秀香さん、五十幡和彦さん、そして管理委員長サークルにレベルアップされた飯村慎一さん聡子さんご夫妻、金杉誠さん美鈴さんご夫妻に認証状と花束の贈呈が行われました。

アレツォ会長とクナークTRF管理委員長の登場と共に厳粛な式典が進み、食事会では一緒にスナップ写真を撮るなど大変和やかな会となりました。企画から実現に至るまでご協力頂いた地域役員の皆さま、財団室スタッフの方々には、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

引き続き大口寄付、恒久基金、AKSの目標の達成に向けご協力を宜しくお願い申し上げます。どうもありがとうございました。

コーディネーター
NEWS

2026年3月号 No.3

発行：Region 1, 2 & 3
RMC, RPIC, RRFC, E/MGA, EPNC
行動計画推進リーダー
国際大会推進チーム

第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐 晝田 眞三 (福山 RC)

第3地域ロータリー財団地域コーディネーター補佐の晝田眞三(第2710地区・福山RC)です。

会員の皆様に寄付をお願いし、その目標を達成することが役割ですので皆様のご理解ご協力をお願いします。

さてロータリーの重点分野に「平和構築と紛争予防」があります。日本でも国際基督教大学で平和フェローの人たちがこのテーマを勉強しています。その一環として、彼らは我が2710地区(広島・山口)広島市で原爆の脅威と市民の平和運動を学び、地区財団委員会メンバーとの交流会を行います。小生も数回参加したことがありますが、8年程前のフェローの一人の話をします。

彼はアフガニスタン生まれで、(お母さんは教育を受けていないので、文字が書けなかったとのこと。) オーストラリアに亡命し、国連軍に参加しドローンの研究をしているとのことでした。オーストラリア人でもコーケイジアン(白人)ではありません。

当時、戦争にドローンが使われていなかったのでおもちゃのようなドローンをイメージしておりましたら、そんなものではなく無人機の大きさの話でした。それから数年後、ロシアのウクライナ侵攻により、ドローン攻撃が日常的に行われ、ウクライナはドローン大国になりました。

紛争はロシア・ウクライナだけでなくイスラエル・パレスチナでも起こり、ベネズエラ・イランなど政情不安な国が増えていきます。デモによる死者も含め、世界が良い方向に向かっているとは思えない状況です。

ロータリーの活動は市民運動ではありますが、お互いの人権を認め合うところから始まっています。お互いの人権を認め合うためには、まずはお互いを知ること、発言の背景を理解すること、違いを認めることなど他者から学ぶ姿勢が必要です。拒絶しては始まりません。我々は永年、財団奨学生、地区奨学生、加えてロータリー財団とは異なりますが青少年交換留学生、米山記念奨学生と世界に羽ばたく人たちを応援してきましたが、今こそ彼らの出番であり、彼らへの期待は高まります。

そして彼らへの支援として寄付をお願いすることは避けて通れません。皆様の浄財により、「平和構築と紛争予防」が実現すれば、その価値はたいへん尊いものになるでしょう。

トップページへ
戻ります

Sequence

06

2026年1月会員数報告

MyRotaryより（アルファベット順）

クラブ名	2025年7月1日	2026年1月1日	2026年1月31日
	会員数	女性会員数	会員数
足利	24	2	24
足利東	40	4	41
足利わたらせ	27	0	31
足利西	12	0	12
馬頭小川	15	0	17
今市	40	0	41
今市きぬ	24	0	24
岩舟	8	0	8
鹿沼	56	1	60
鹿沼東	43	7	46
烏山	13	2	13
黒磯	32	3	34
葛生	38	0	39
益子	29	3	28
壬生	15	1	15
真岡	45	1	48
真岡西	39	5	38
日光	17	4	17
西那須野	43	2	42
大田原	18	2	19
大田原中央	16	1	16
小山	21	1	21
小山中央	24	2	24
小山東	22	0	20
小山北	26	0	25
小山南	16	2	16
佐野	46	1	49
佐野東	21	1	19
下野上三川	24	3	24
高根沢	10	1	10
田沼	44	0	44
栃木	43	6	45
栃木南	35	9	38
栃木西	28	1	29
氏家	27	3	31
宇都宮	95	4	98
宇都宮90	39	5	40
宇都宮東	96	0	98
宇都宮北	43	0	44
宇都宮さつき	22	5	21
宇都宮南	56	7	56
宇都宮西	65	0	67
宇都宮陽北	63	6	62
宇都宮陽南	18	5	19
宇都宮陽東	48	10	47
45RC	1526	110	1560
<RAC>			
足利東	4		4
足利大学	14		36
蔵の街とちぎ	5		5
作新学院大学	4		8
宇都宮東	5		9
文星芸術大学			13
国際医療福祉大学			11
7RAC	32		86

留意事項：データの更新は、RIが受領してからレポートに反映されるまで6～7日程かかる場合があります。

トップページへ
戻ります